

コミュニティ財団とは？
& 岡山での事例

コミュニティ財団 の基礎

石原達也 主な仕事

NPO歴17年 NPO支援歴15年



NPO法人 岡山NPOセンター 代表理事・プロデューサー
ボランティア・NPO・地域活動・社会事業などの設立・経営支援
多様な主体での課題解決の仕組みづくりを促進



地域連携



事務支援



ゆうあい（社会参加）



NPO法人 みんなの集落研究所 代表執行役

集落のためのシンクタンク。調査と政策提言・仕組み作りで地域
コミュニティの在り方を変え、進化と深化を促進



公益財団法人 みんなでつくる財団おかやま 理事

岡山のコミュニティ財団（市民立の財団）。市民寄付を中心とし
た資源の仲介と資源提供（寄付）による社会参加促進



一般社団法人
全国コミュニティ財団協会
常務理事・事務局長



一般社団法人
SDGs市民社会ネットワーク
理事

全国コミュニティ財団協会とは



全国の29組
 団,京都地域
 団,うつくしまN
 県みらい基金
 かわさき市民
 ひろしま,SEIN
 備委員会,ふく
 ワークながさき
 会,とちぎコミュ



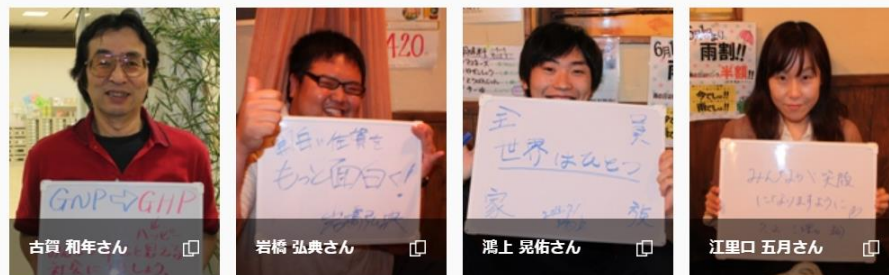
若者からの呼びかけメッセージを観る！る財団おかやま,あいちコミュニティ財
 んファンド沖縄,ひょうごコミュニティ財

岡山県内で働く様々な仕事、立場の若者からの呼びかけメッセージ動画です。
 「みんなで作る財団」や「みんなで作る財団で実現したいこと」をそれぞれの言葉で語っています。



↑ click here! このあたりをクリックすると、

さがつくへの応援メッセージ ~随時募集中!~



会長



個人で寄付して
財団を作る



個人財団
(プライベート財団)

会社で寄付して
財団を作る

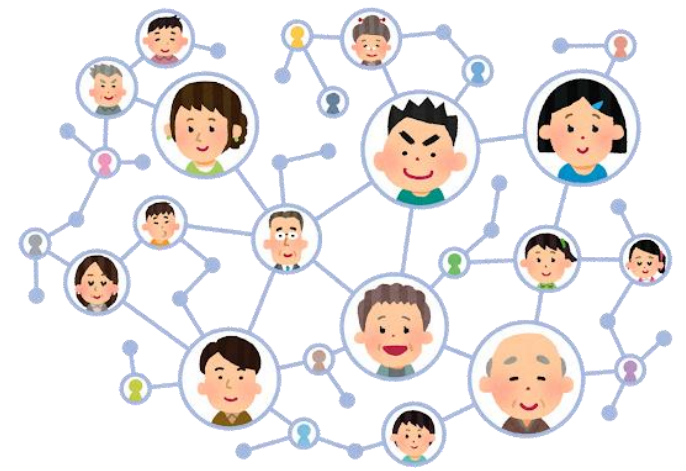


企業財団

地域の様々な人
が寄付して財団
を作る

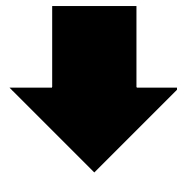


コミュニティ財団
(地域財団)



地域のための

民間の資源循環と活用
のための機能



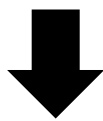
コミュニティ財団

私達は何者か？

市民コミュニティ財団の定義検討



市民性、社会課題の解決、地域、税とは違うお金の流れ、
資金仲介に留まらない、成果主義、新しい価値創出・・・



地域に必要な機能は？

・・・それを基に会員の定義を決定

全国が対象ではない
代表者が公職者ではない
役員のうち、官公職にあるものが1/3未満
独立した意思決定・情報開示
出生の原資は、設立時の資産が行政機
関または特定の企業及びグループ企業、
特定の個人などの51%以上の出資ではな
い

地域性と市民性

行政に
要求・請願をする



行政と話し合う



予算編成、
内部決裁で
時間がかかる



課題解決や
価値創造の
アイデアを
思いつく
問題に気づく



賛同する人を
CFが集める



寄付で
参加する

実現する



地域による地域のための財団

課題を把握



- 地域の現状調査
- 当事者や支援へのヒアリング
- 問題構造の分析と原因把握

解決策を構築



- 分析に基づく解決のしくみ構築
- 多様な地域資源の巻き込み(円卓会議)
- ビジョンと目標の決定

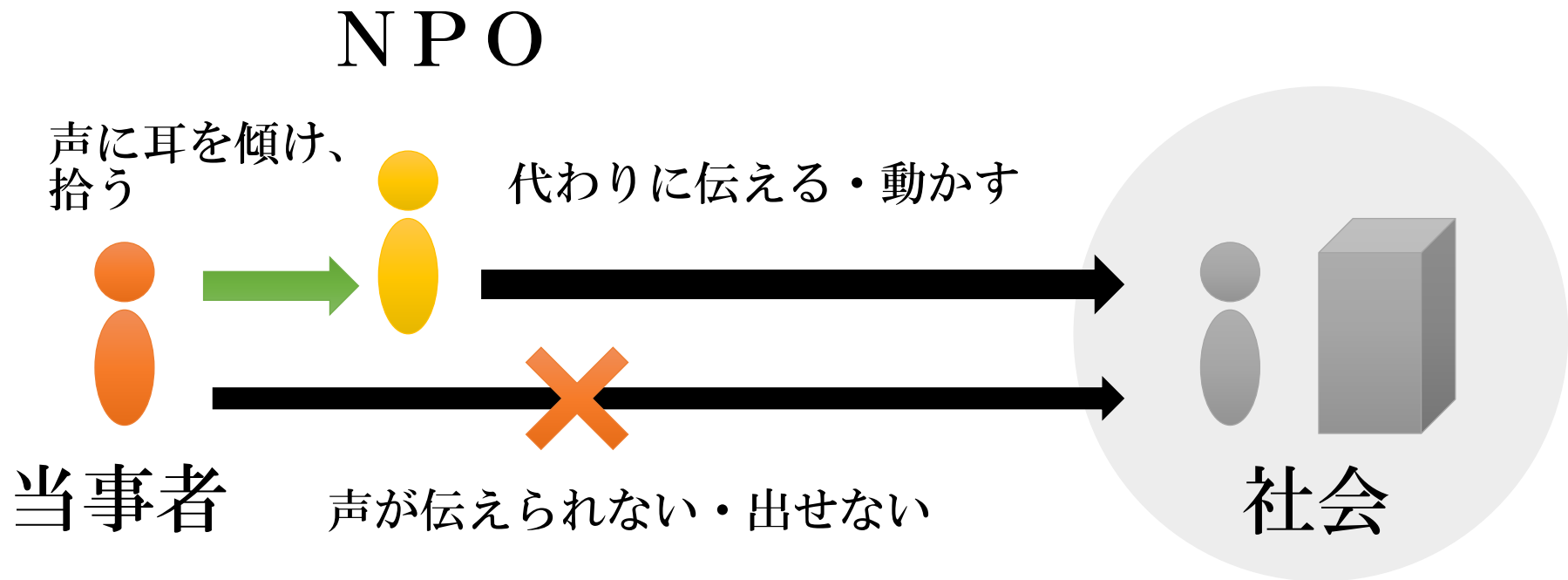
資金を核とした支援実行



- 寄付募集・助成実行
- 応援・参加の促進
- 誰もが関われる機会
- 評価・改善



NPOは当事者の代弁者



当事者の行動が
枠組みを越えた
つながりを実現する。

逆説的には、当事者が行動していな
い取り組みは実を結ばない。



低学歴の子どもたちに職業選択の幅を広げるための学習支援事業

岡山県 コミュニティ



コレクター	現在	終了
45人	387,000円	2013/07/01



フードバンク岡山 設立事業

岡山県 フード



コレクター	現在	終了
19人	156,000円	2013/02/28

里親家族の笑顔と成長のために～支援の輪をつなげよう～

岡山県 コミュニティ



コレクター	現在	終了
19人	423,608円	2017/02/28

ひとりぼっちの子どもの居場所づくり事業 ～敷トワイライトホーム～

岡山県 コミュニティ



コレクター	現在	終了
59人	712,500円	2016/02/29

100% FUNDED

現在	終了
0円	2017/09/19

プロジェクト

里親
笑顔の
た
支援の輪
350,000円
実行大学 支援

ひとり

イベント開催
IA

イ



事例 1 基金名 | おかやま普請基金
寄付者 | キピタス 様
テーマ | まち・むら

「おかやまの風景や技術をまもり、伝えるためのイベントや啓発事業、また施設の改修などに活用してほしい」という思いで基金を設立。

事例 2 基金名 | 大学生被災地応援ネットワーク基金
寄付者 | 大学生被災地応援ネットワーク 様
テーマ | 被災地支援（大学生の被災地支援）

「岡山の大学生による被災地訪問や被災地からの受け入れなど被災地支援の活動について活用してほしい。」という思いで基金を設立。

事例 3 基金名 | 奈義町の明日（助け合い）基金
寄付者 | 奈義を繋ぐ会 様
テーマ | まち・むら（地域：奈義町）

「町制施行 60 周年を迎えた岡山県勝田郡奈義町で、これからの 60 年に向け地域の発展のために展開されている活動に活用したい」という思いで基金を設立。

事例 4 基金名 | J基金
寄付者 | 福武純子 様
テーマ | 子ども

「子どもたちが自然体験など様々なことにふれる機会を提供すること。そこから自分たちで実際に考え取り組む文化をつくっていくこと。そうしたチャレンジを応援したい」という思いで基金を設立。

岡山県内における
平成30年7月豪雨
被災地支援
寄付基金

MOMO
TAROU
KIKIN

ももたろう
基金



平成30年10月15日時点

寄付 41,163,798 円

のべ寄付者数 601人

34プロジェクト（助成数47）

助成額 23,904,000 円



ももたろう概要



「ももたろう基金」助成の流れ

1. ニーズ把握



みんなでつくる財団おかやまが

- 災害支援ネットワーク会議
- 活動中のNPO
- 当事者
- 現地調査
- 行政

などの情報源をもとに被災地のニーズを把握しています。

2. テーマ設定



「1」で把握したニーズから、被災地で必要だと考えられるテーマを選定しています。

<テーマ例>

被災者の孤立防止

コミュニティ形成

子どもの居場所

など

3. 助成



助成について、下記のような区分を設けています。

《LV.1》

既にニーズを把握して対象者とつながっている団体への助成

《LV.2》

重要なニーズに対して団体をつなげることで助成

《LV.3》

緊急を要し、特に重要なニーズに対して関係機関を調整し、積極的に私たちがプロジェクト組成し助成

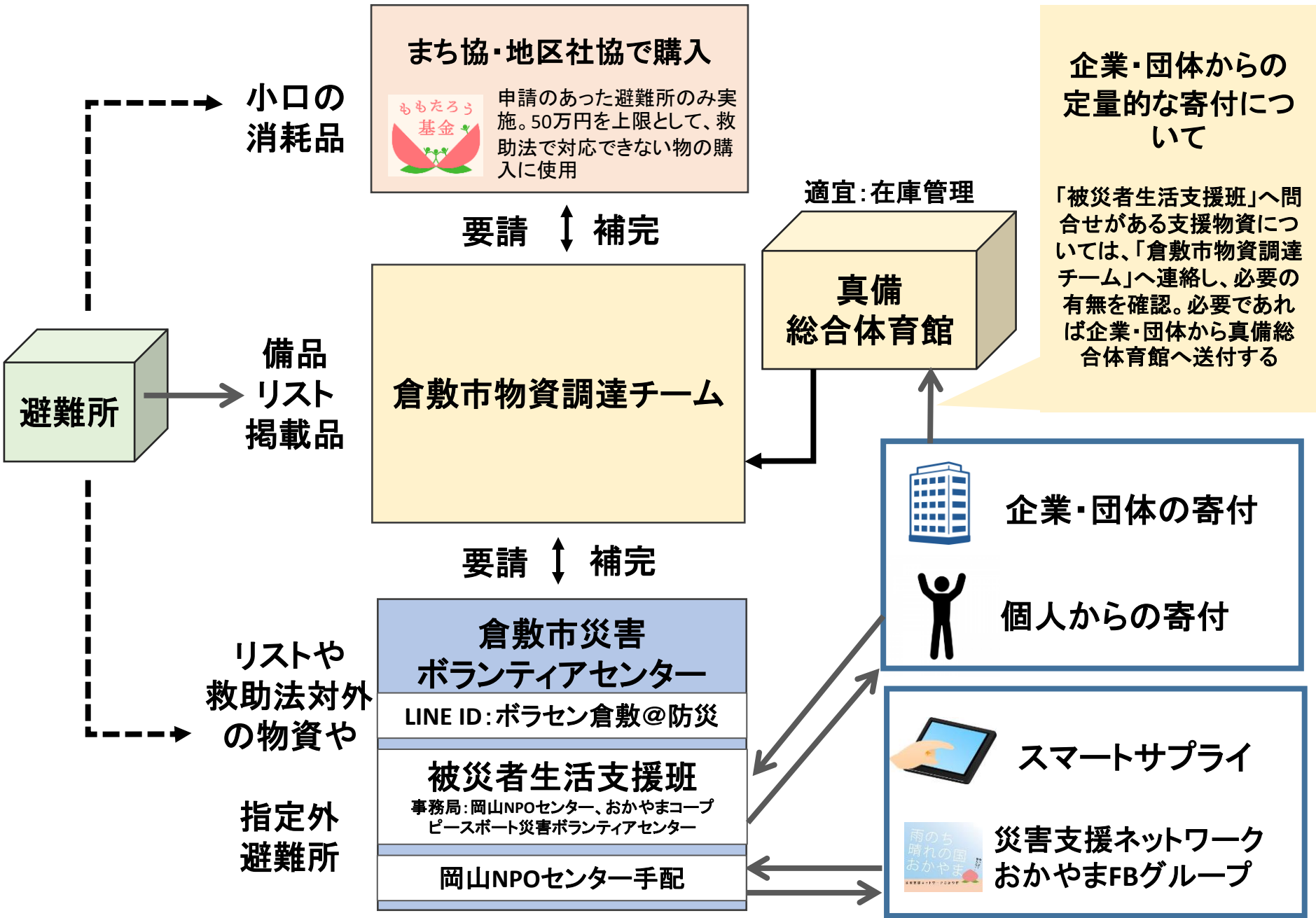
※助成を保留にして、ニーズが発生した段階で助成を行うケースや助成は行わず、ニーズと団体をつなぐだけのケースもあります。

4. 報告・評価



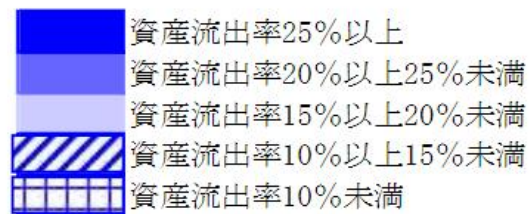
実施した事業の報告と評価を行います。

倉敷市 物資の種類による手配の流れ(案)

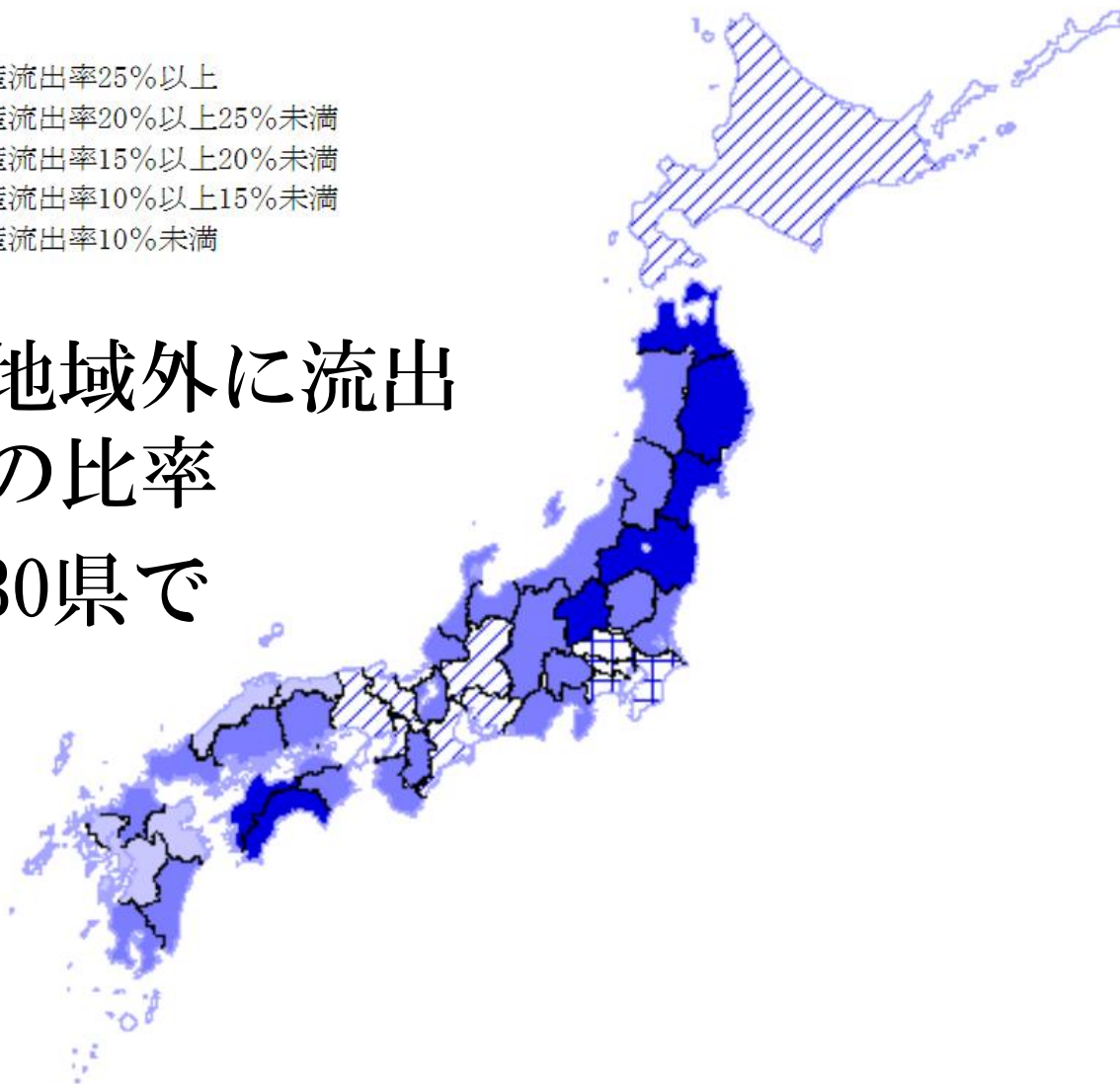


図表 3 相続発生時の家計資産流出率ランクマップ

国土地理院承認 平14総複 第149号



相続によって地域外に流出
する家計資産の比率
47都道府県中30県で
2割を超える



(資料) 総務省「国勢調査」、国立社会保障人口問題研究所「人口移動調査」より、
三井住友信託銀行調査部作成のデータより

各地からの域外への移転

図表 4 相続発生に伴う家計金融資産の地域間移動額

(兆円)

		家計保有 金融資産 総額	資産移動先													
			北海道	東北	北関東	東京圏	中部・ 北陸	中京圏	大阪圏	京阪 周辺	中国	四国	九州・ 沖縄	外国	地域外 合計	
資産 移動 元	北海道	26.9	23.5	0.4	0.3	2.1	0.1	0.0	0.5	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	3.4	
	東北	青森、岩手、宮城、秋田、 山形、福島	38.4	0.6	28.4	0.1	7.1	0.8	0.5	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4	10.0
	北関東	茨城、栃木、群馬	38.7	0.1	0.5	29.0	7.7	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	0.0	0.4	0.3	9.7
	東京圏	埼玉、千葉、東京、神奈川	255.4	0.7	1.9	3.1	234.6	3.7	1.5	3.0	0.3	0.7	0.6	2.7	2.5	20.8
	中部・ 北陸	新潟、富山、石川、福井、 山梨、長野、静岡	70.8	0.3	0.6	0.8	9.9	54.5	1.9	1.4	0.1	0.2	0.1	0.2	0.6	16.3
	中京圏	岐阜、愛知、三重	76.5	0.1	0.1	0.2	4.9	1.1	66.3	2.0	0.1	0.1	0.0	0.6	1.0	10.2
	大阪圏	京都、大阪、兵庫	102.1	0.0	0.3	0.0	7.3	0.9	0.9	88.6	2.0	0.9	0.1	0.3	0.9	13.6
	京阪 周辺	滋賀、奈良、和歌山	24.0	0.0	0.0	0.1	0.8	0.4	0.2	3.0	18.7	0.1	0.2	0.5	0.1	5.3
	中国	鳥取、島根、岡山、広島、 山口	47.5	0.0	0.2	0.2	3.8	0.5	0.3	3.3	0.3	37.5	0.5	0.8	0.1	10.0
	四国	徳島、香川、愛媛、高知	23.9	0.0	0.0	0.0	1.7	0.4	0.6	1.7	0.3	0.8	18.0	0.3	0.1	5.9
	九州・ 沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、 大分、宮崎、鹿児島、沖縄	61.8	0.1	0.3	0.3	6.1	0.4	1.4	2.4	0.2	0.8	0.0	49.5	0.3	12.3
	地域外合計		-	2.0	4.4	5.2	51.4	8.6	7.6	17.7	3.6	3.8	1.5	5.8	6.4	117.6

(資料) 総務省「国勢調査」、同「全国消費実態調査」、国立社会保障人口問題研究所「人口移動調査」より三井住友信託銀行調査部試算。

全国レガシーギフト協会の動き

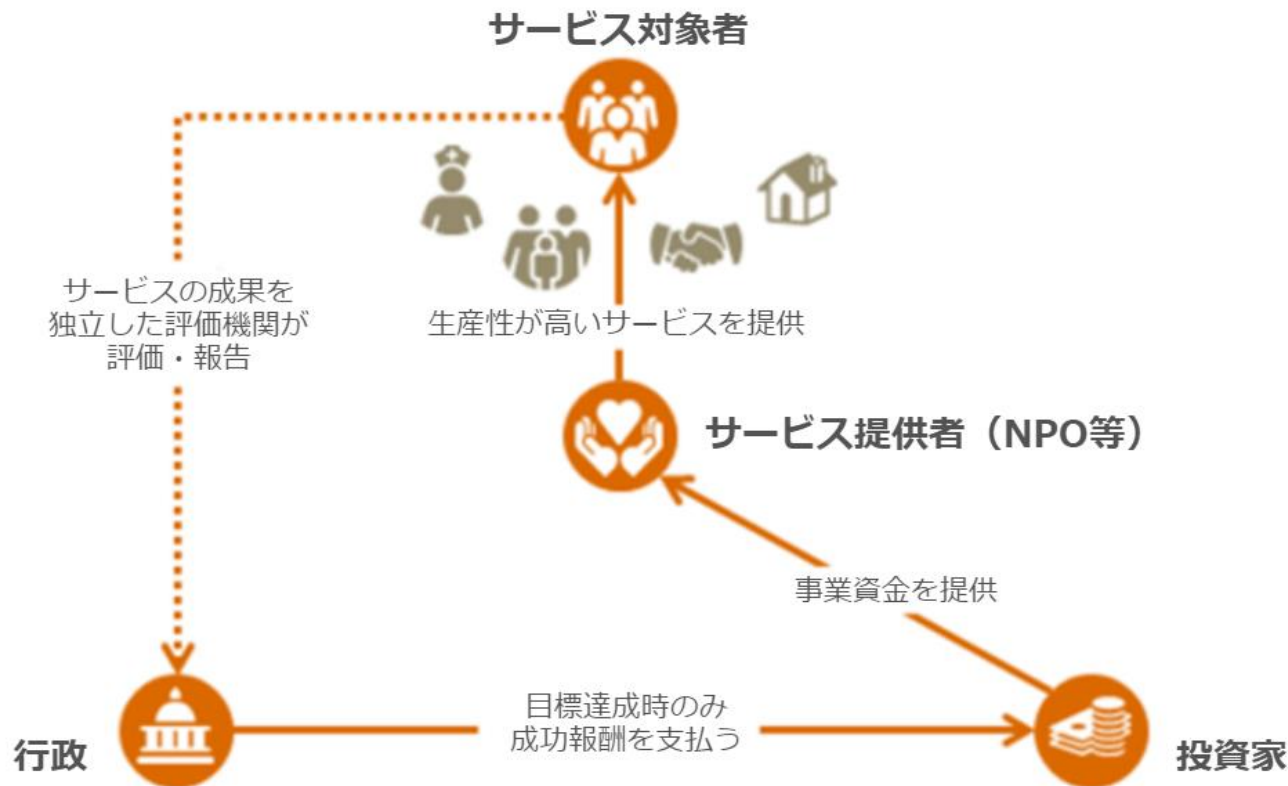
●理事へ当協会から、
深尾、山田、石原が参画。

●加盟団体・第一陣として、地域創造基金さなぶり(宮城)、ちばのWA地域づくり基金(千葉)、ふじのくに未来財団(静岡)、長野県みらい基金(長野)、あいちコミュニティ財団(愛知)、京都地域創造基金(京都)、ひょうごコミュニティ財団(兵庫)、みんなでつくる財団おかやま(岡山)、佐賀未来創造基金(佐賀)、みらいファンド沖縄(沖縄)の10地域。

新しいお金の流れ ～社会投資

ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）

□SIBの仕組みを活用し、コミュニティビジネスを支援／
滋賀県東近江市



岡山市SIBによる健康事業



運動

- A. フィットネス、スイミング、トレーニング等運動サービスが提供されるもの
- B. ウォーキングなど単体で自ら取り組むもの

【利用者】

A>Bでポイント付与

【サービス提供企業】

Aの中で柱となる事業はインセンティブ追加



食事

- A. 薬局、スーパーなどでの食事指導
- B. スーパー、総菜屋などでの健康的な食事の購入
- C. 飲食店などでの健康メニューによる期間限定のキャンペーン

【利用者】

A>B>Cでポイント付与

Bはシール台紙を導入し、シールがたまるとポイント付与

【サービス提供企業】

Aは運動のAと同じ扱い

Bはシールの提供など必要経費を固定支払い

Cは支払いはしない(広報支援のみ)



社会参加

- C. イベントへの参加

【利用者】

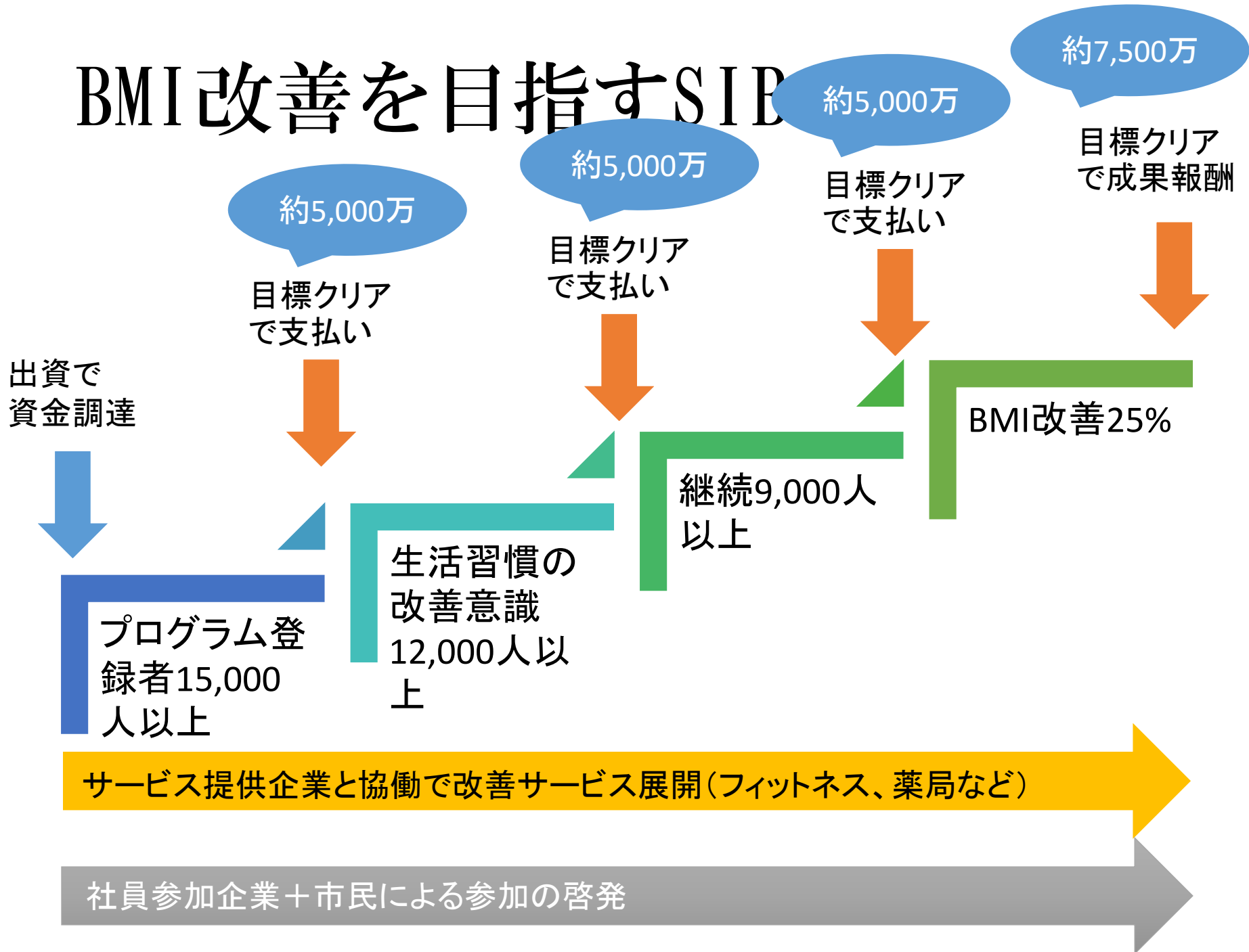
イベント会場に端末を設置し、ポイント付与

【サービス提供企業】

支払はしない(広報支援のみ)

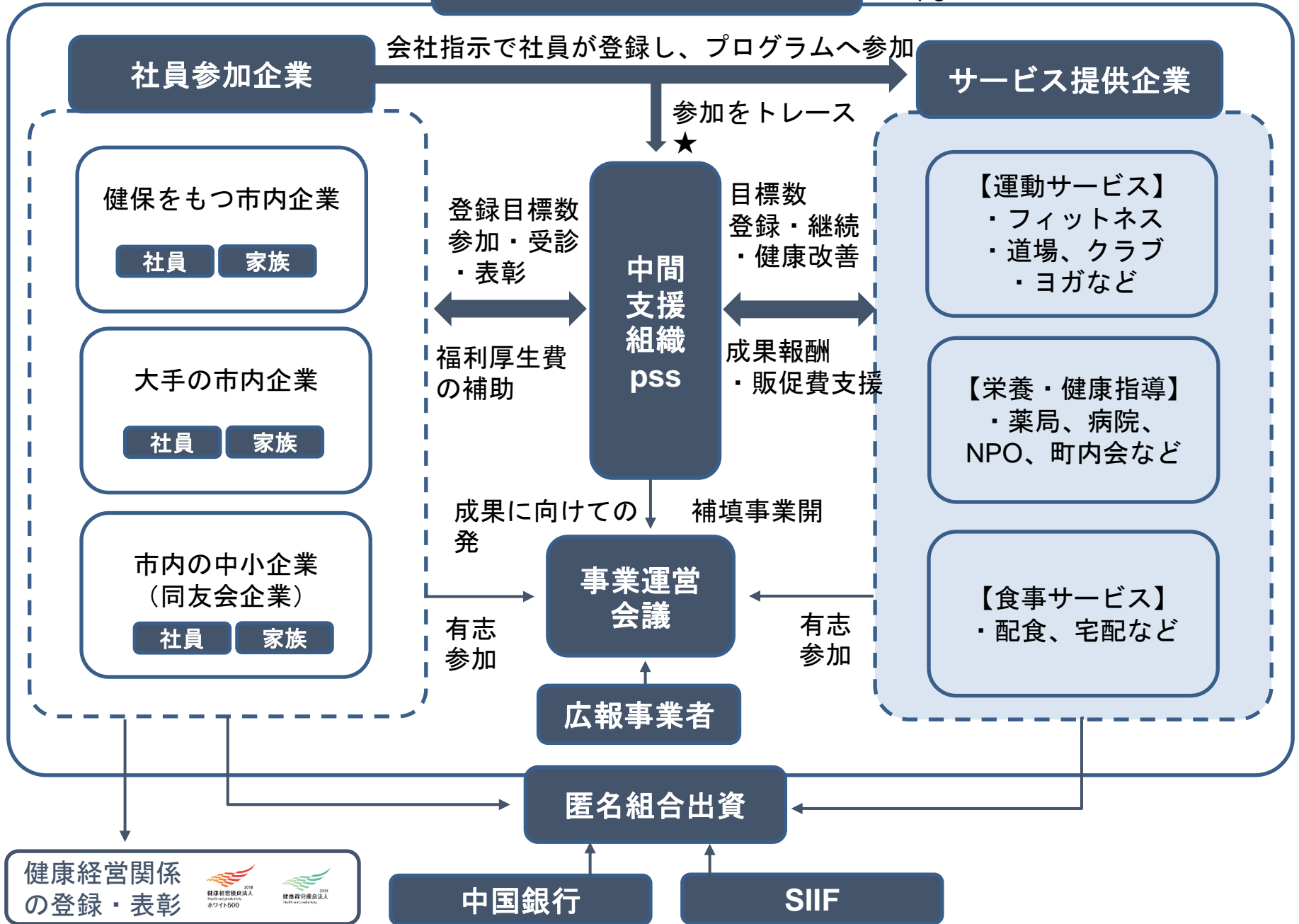


BMI改善を目指すSIB



コンソーシアム

★ポイント制度を簡略化。参加者個人へのポイントのインセンティブではなく、事業者につける



社員参加企業

会社指示で社員が登録し、プログラムへ参加

サービス提供企業

健保をもつ市内企業

社員 家族

大手の市内企業

社員 家族

市内の中小企業
(同友会企業)

社員 家族

中間
支援
組織
pss

参加をトレース
★

登録目標数
参加・受診
・表彰

目標数
登録・継続
・健康改善

福利厚生費
の補助

成果報酬
・販促費支援

成果に向けての
補填事業開
発

事業運営
会議

有志
参加

有志
参加

広報事業者

匿名組合出資

中国銀行

SIIF

健康経営関係
の登録・表彰



コミュニティ財団は
コミュニティ成長の装置。

Community development corporation的な役割

そこで必要なのは多様な主体の協働。

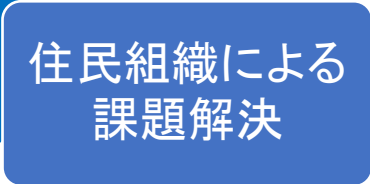
近年的にはコレクティブインパクト。

踏み込んだ
共助

踏み込んだ
公助



地域運営組織



住民組織による
課題解決

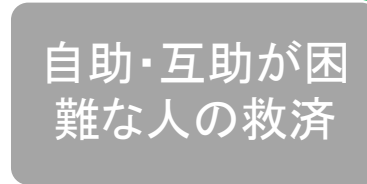
小地域での判断や
決定に委ねる
(自治・住民経営)



市町村行政



困窮者
支援



自助・互助が困
難な人の救済

信用保証や後見、家や
お金まで個人の生活に
踏み込む

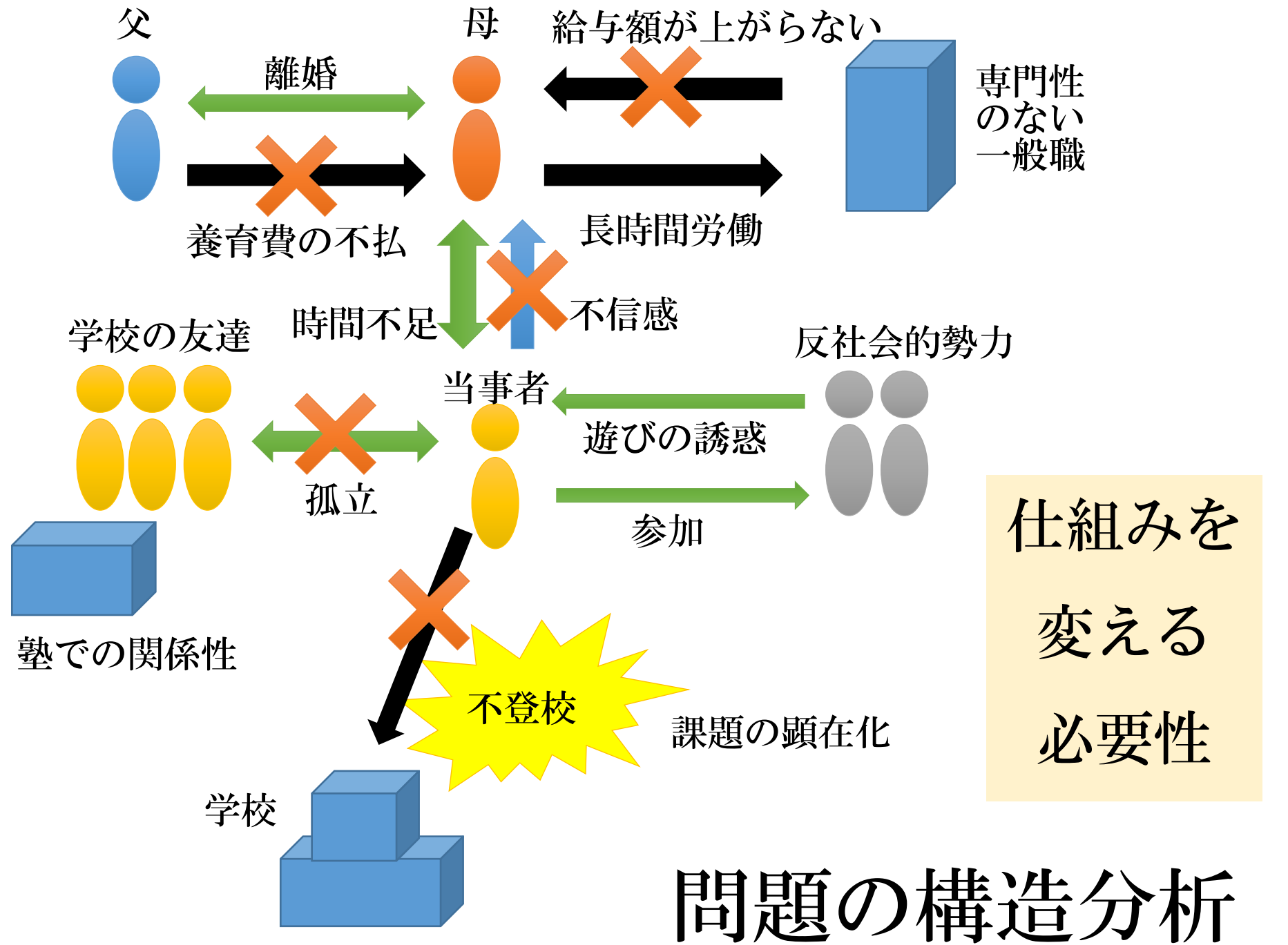


必要な事業のえ
こひいき



継業、
店舗
経営

地域の産業や
必要な店舗を
残す・つくる

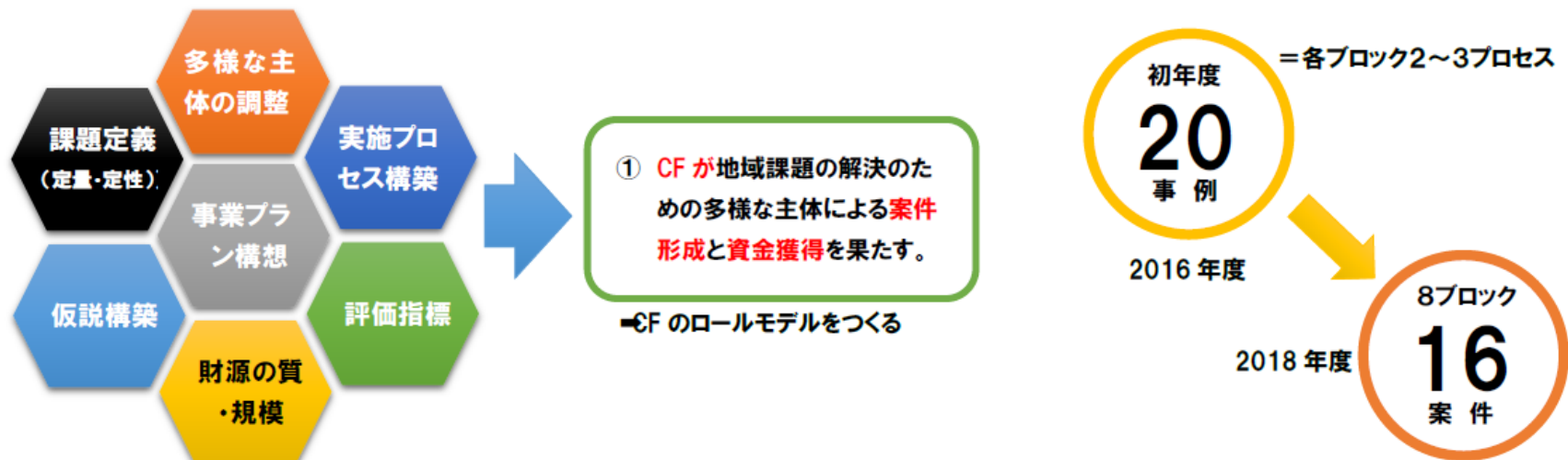


問題の構造分析

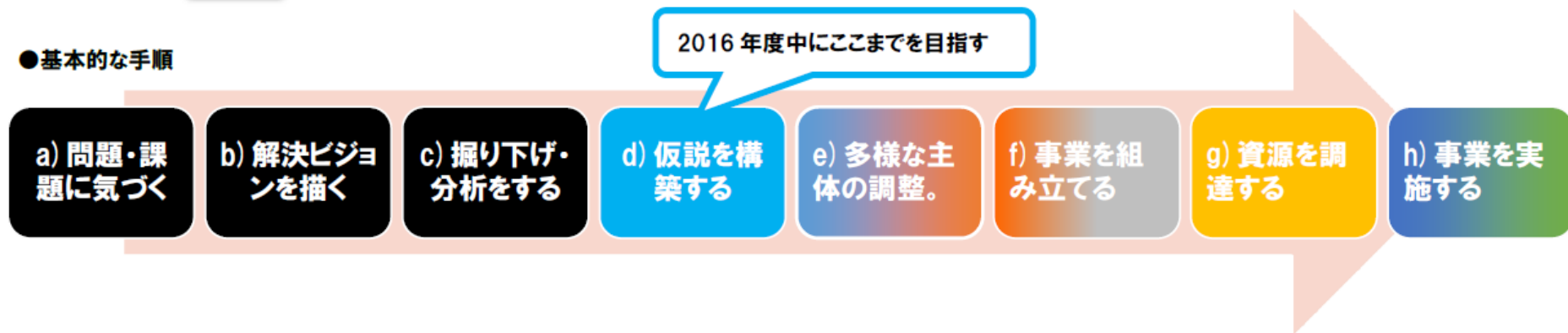
日本財団申請事業におけるコレクティブインパクトに関する整理

【100事例の創出】

*以下の各プロセスの手法も1つの事例と数える。+全体の組み合わせも1つの事例と数える。(7プロセス+1プロジェクト)×8ブロック=64事例



●基本的な手順



【3年間のスケジュール】



【2016 年度スケジュール】



第1期の継続
第2期の実施

コレクティブ
インパクト

全国をカバー

ブロック強化
新設支援

寄付信託

休眠預金

コミュニティ財団

社会投資

各地
共有

遺贈寄付

助成管理 新領域開拓 案件形成

ガイドライン
第三者評価

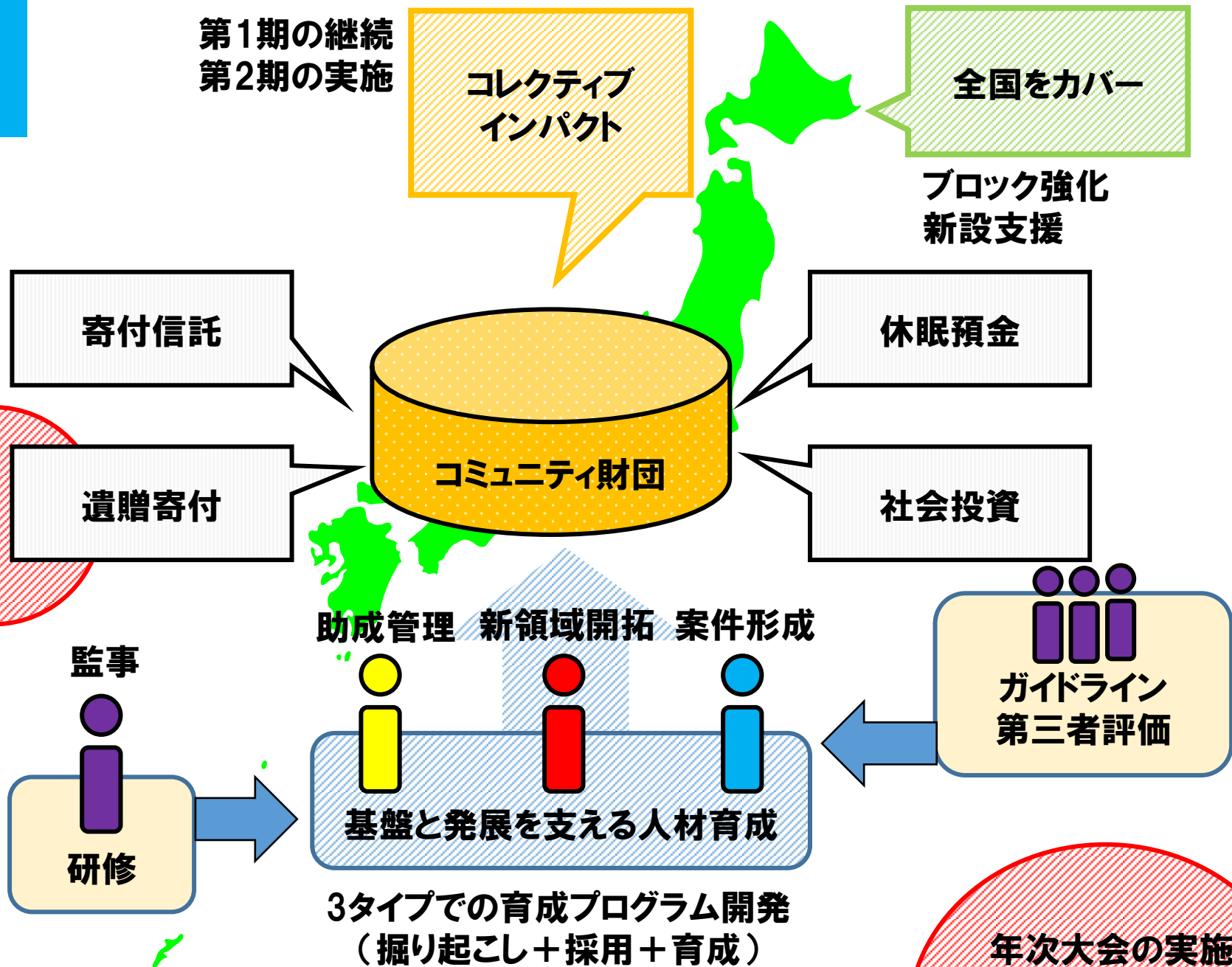
監事

研修

基盤と発展を支える人材育成

3タイプでの育成プログラム開発
(掘り起こし+採用+育成)

年次大会の実施
存在の可視化



CFJ
2018

選抜して
資金との
接続強化

コレクティブ
インパクト

中期ビジョン

地方自治体との
協働による仕組み

全国をカバー

ブロック強化・新設支援

フォーラム
の開催

地方
自治体

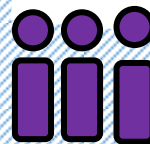
ふるさと納税

コミュニティ
財団

各地
共有

SIB &
社会的投資

第三者
認
証



東京で人材発掘
CF設立講座+インターン
地域へUターンターン

休眠預金...

理事

監事

事務責任者

プログラムオフィサー



研修・ネットワーク

システム構築

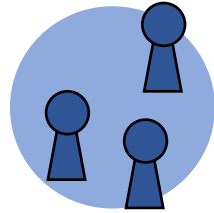
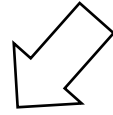
マニュアル化

年次大会の実施
存在の可視化

集合研修：組織基盤の強化に注力

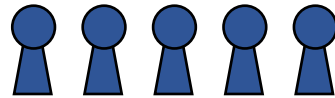
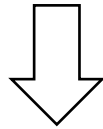
あたらしい
「流れ」
をつくる。

多様な人とイベント



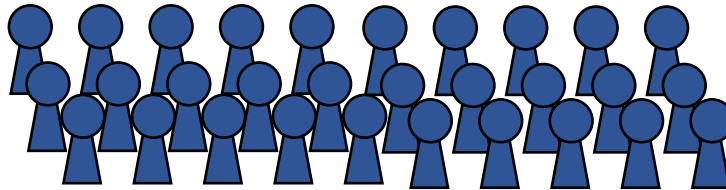
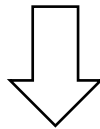
意欲ある若手で勉強会

世の中良くする秘密結社【ものりす】



20~30代の若手呼びかけ人

発起人募集をよびかけ



530人の発起人
を集め設立

子どもから大人まで

みんなで作る財団法人を

誰かが社会を変えることに参加でき、

誰かが希望を形にして、

つくるのではなく、
団法人設立を目指す

300万円

誰かが未来を考えられる仕組み。

コミュニティ財団は 社会における参加の装置。

人と社会の関わり方を変える可能性をもつ。

